

とんぐい村の こみ・すく通信

令和元年6月10日発行 第2号
更別村コミュニティ・スクール委員会

みんなの学校応援団 の活動を紹介

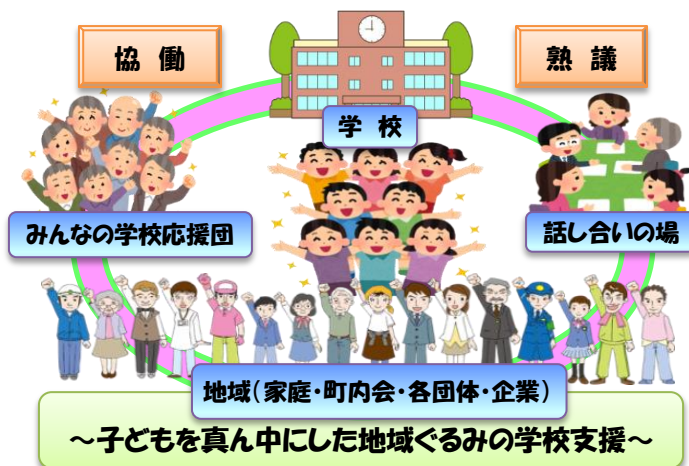
「みんなの学校応援団」ってなに？

そもそも、コミュニティ・スクールという制度がスタートする以前から、更別村はもちろん管内各地で、学校には既にたくさんの地域の人たちが日々の学習や行事のお手伝いに入っていましたし、子どもたちが地域に出向いて学習する場面もたくさんありました。

「読み聞かせ」や「農園活動」「餅つき」「交通安全教室」「避難訓練」「環境整備」「福祉学習」「社会科見学」など、地域の人たちの趣味や特技を生かしたのから、地域のコミュニティとしての活動もありました。

子どもたちにとっては、学校の先生の説明だけではなく、本物の、プロのお話を聞ける、体験ができるという利点があります。

何を今さらという感もありますが、学校独自で行なわれてきたこうした活動を、もっと地域全体のものとして大切に、交流・整理していこうとするのが「みんなの学校応援団」です。



更別村で行なわれてきた地域連携学習活動

- ・交通安全教室（講話・実技）
- ・避難訓練（訓練講評・防火教室・救急救命）
- ・環境整備（花壇づくり）
- ・農園学習（野菜づくり）
- ・福祉学習（認知症・障がい・介護）
- ・生き方学習（コミュニケーション・性教育）
- ・社会科見学（公共施設・工場・議会傍聴）
- ・職業体験（各種事業所・商店）
- ・家庭科学習（裁縫・調理・保育）
- ・読書指導（読み聞かせ）
- ・武道講師（柔道）・伝統文化（茶道）

…

他にもいろいろ。例えば今年も…

5月27日、JAさらべつ青年部の皆さんのご協力をいただき、更別小学校5年生が、かぼちゃの種を植えました。更別の農産物を青年部の皆さんと一緒に栽培し、作物を育てる体験を通してその大変さと楽しさ、そして更別の良さやすばらしさを感じることを目的としています。



みんなの学校応援団 を募集しています

他にも学校では、「昔のあそび」にくわしくて子どもたちと一緒に遊んでくれる人や、戦争体験のお話をしてくれる人、ミシンの学習や水泳・スケートの学習のお手伝いをしてくれる人など、得手不得手にかかわらず、いろいろな人を求めています。

子どもたちの成長にかかわりたい、お手伝いしてもいいという方は、ぜひ教育委員会事務局までご連絡ください。

【52-3171】

